

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
WEBアニメーション Web Animation		情報メディア学科	2年次	後期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
講義	2	選択	林 孝哉	
概要				
<p>Web ページで動きのあるコンテンツを活用することは、魅力あるページには不可欠な要素となっている。Web ページのアニメーションは、一般的な動画コンテンツとは異なり、Web ページという制限された中で表現しなければならない。本講義では、JavaScript というスクリプト言語を用いて、Web ページで表現できる簡単なアニメーションを作成する。</p>				
到達目標				
<p>(1) Web ページでアニメーションを実現する原理が説明できる。 (2) JavaScript を使った画像表示プログラミングができる。 (3) JavaScript を使った簡単なアニメーションプログラミングができる。 (4) JavaScript を使ったシーン遷移プログラミングができる。</p>				
授業内容とすすめ方				
<ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション・WEB アニメーションとは 2 JavaScript の基本 3 JavaScript ライブラリの利用 4 画像の読み込みと表示、移動・回転・拡大縮小 5 サウンドの読み込みと再生、停止 6 画像・サウンド基本操作 作品制作課題 7 アニメーションの基本 8 Tween アニメーション 9 アニメーション 作品制作課題 10 シーン遷移 11 衝突判定 12 マウスイベント・キーボードイベント 13 応用処理 作品制作課題 14 最終課題制作 WEB アニメーション作品の設計 15 最終課題制作 WEB アニメーション作品の制作 				
テキストおよび 参 考 文 献	テキスト：なし（適宜プリント配布）			
メ ッ セ ー ジ な ど	プログラミングの基礎を修得していることを履修の前提とする。 ウェブデザイン実務士：必修科目			

ループリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) Web ページでアニメーションを実現する原理が説明できる。	ほぼ完璧に原理を説明できる。	大きな間違いが無く、基本原理を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本原理を説明できる。	原理を説明できていない。	課題レポート (知識・理解)	10%
(2) JavaScript を使った画像表示プログラミングができる。	ほぼ完璧に画像表示プログラムを作成できる。	大きな間違いが無く、基本的な画像表示プログラムを作成できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の画像表示プログラムを作成できる。	画像表示プログラムを作成できていない。	課題レポート (知識・理解・思考力・判断力・表現力)	20%
(3) JavaScript を使った簡単なアニメーションプログラミングができる。	ほぼ完璧にアニメーションプログラムを作成できる。	大きな間違いが無く、基本的なアニメーションプログラムを作成できる。	間違いはいくつかあるが、最低限のアニメーションプログラムを作成できる。	アニメーションプログラムを作成できていない。	課題レポート (知識・理解・思考力・判断力・表現力)	35%
(4) JavaScript を使ったシーン遷移プログラミングができる。	ほぼ完璧にシーン遷移プログラムを作成できる。	大きな間違いが無く、基本的なシーン遷移プログラムを作成できる。	間違いはいくつかあるが、最低限のシーン遷移プログラムを作成できる。	シーン遷移プログラムを作成できていない。	課題レポート (知識・理解・思考力・判断力・表現力)	35%